

府連版 NO. 491

543-0014 天王寺区玉造元町 6-9
日本ベトナム友好協会大阪府連合会
TEL&FAX=06-6768-4868
URL=http://nhatvietosaka.jp



日本ベトナム友好協会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-17-10
電話03-3945-8543 FAX 03-3945-9072

Eメール nihon-vietnam@cream.plala.or.jp

振替 00110-0-34498

定価 500円（協会の会費）

今月は会費の請求をしますのでよろしくお願ひします。



『ホーチミン、ベトナム市場の厨房』

堂本泰郎氏 作

《当面の行事》

11月21日（日） レモングラスの収穫とみかん狩り & BBQ
（クラインガルテン春日丘、参加費は1000円）

申込先 06-6768-4868

12月2日（木） 12月度拡大常任理事会（於 事務所）
会議終了後、望年会予定

※ 友好協会府連顧問の橋本敦氏が8月に逝去されていたことが10月18日に報道されました。18日付けの時事ドットコムの記事と山本事務局長の追悼文を掲載します(編集部)

橋本敦氏死去

元共産党参院議員



＝元共産党参院議員の橋本敦氏＝2000年、国会内＝
橋本 敦氏(はしもと・あつし＝元共産党参院議員)
8月29日午前7時ごろ、老衰のため大阪府吹田市内で死去、93歳。大阪市出身。葬儀は近親者のみで済ませた。喪主は長男裕之(ひろゆき)氏。

弁護士を経て、74年参院選の大阪選挙区で初当選。当選4回。党参院幹事長、参院懲罰委員長などを歴任した。(時事ドットコムニュース 10月18日)

橋本敦顧問を悼む

橋本顧問が8月にご逝去されました。

橋本先生は、法曹界や参議院議員としての活躍はもちろん、労働界や平和運動などでのご活躍は広く知られたところですが、中でも、ベトナムにおけるアメリカの戦争犯罪調査団(第7次)の事務局長として、アメリカの侵略戦争の調査に訪越されました。協会大阪府連では、理事長・会長・顧問として永らくご指導いただきました。改めて感謝申し上げます。

一昨年のことだと思いますが、先生の憲法の講演会に



参加し、そのあと奥様のお見舞いにかかれるのをお送りしたのですが、これが最後のお付き合いとなってしまいました。最近、会員の離婚問題の相談やカレンダーの購入をお願いしたりしましたが、いつも気やすく、気前よく対応していただきました。平和、憲法問題ではまだまだお元気に講演会などをされているものと思っておりましたが、奥様の訃報も聞き、また大きな星が消えたのかと、時の経つのが残念で、恨めしく思うばかりです。



米寿のお祝いをといた時は、固辞されたものですが、4年前の卒寿の祝いは、平和委員会や法曹界の皆さんなどの応援もあり、無事成功させることができました。これには、仲人をしていただいた私にとっては、とりわけ感慨深いものになりました。妻は先に鬼籍に入っていたのですが、ご夫婦と話もできていて大変喜んでいました。

橋本先生と奥様のご冥福を心からお祈りいたします。合掌。(山本作治郎)

▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△
※ 城本さんから写真の「鈴くす玉」が送られてきました。同封された「鈴の経歴」を紹介します(編集部)



〒576-0016 交野市星田2丁目5番14号
星田神社 星田妙見宮(小松神社) 佐々木宮司様
絵馬とは 祈願またはお礼のために神社や寺に奉納する絵の額。

一年すぎたその絵馬は焼却されます。しかし、鈴は金属なので燃えません。取り外します。そのありがたい鈴の再利用として私(城本)が考えたのが「鈴くす玉」です。くす玉1個の中に鈴5個入って完成にしました。

農園だより

クラインガルテン春日丘には 1 区画を協会名で借りています。そこでは現在、レモングラスが茂っています。11月21日にはその収穫をします。そのレモングラスはベトナム人に配りたいと思います。先月にはレモングラスを焼肉に入れて BBQ をしました。「焼きリンゴの芯にした」という情報も出てきましたが。



=レモングラス=

川村バンさんが撒いたザウクエはちょうど食べごろでしょうか。10月に撒いたパクチは芽を出して育ちだしていますが、寒さにはどうなるのでしょうか？ニンニクは但馬で仕入れてきたのを植えました。



=ザウクエ=
こちらは寒さに弱いので、もうだめかもしれません。先に掘ってあるものがあります



=ミカン=

ので、焼き芋などできます。

場所は、茨木市南春日丘7丁目5番。阪大病院東側です。交通は、JR 茨木、阪急茨木市駅から記鉄バス、阪大東口下車スグです。コロナは落ち着いていると思います。是非お出かけを。

ミカン狩とBBQ

11月21日(日)

※ コロナ禍で「ベトナム料理食べ歩き隊」が活動休止状態となって久しいです。残念です。隊のCEOの長島さんから時々情報が入ります。11月分の紹介をします(編集部)。

ランチ食べ歩き

先日行ったお店をご紹介します🎵ベトナム料理店で検索したら知らない店が沢山出ていますが、此方は北浜のライオン橋を北に越えた菅原町の NOSTRA で非常にお洒落なカフェレストランです😊

シェフがインドネシア辺りで学んだフォーをメニューにしています。今回はナンプラー味で少し塩辛いけど黒米ご飯付き 850 円、あまり通らない



パスタ等も良い感じ!! 協会の会報に是非載して下さいと言われました。此処のフォーは日替わりでうどんスープのスパイシータイプもしているののでちょっと面白いです😊

何でも CEO 長島でした。



場所ですが何かの折に御立ち寄り下さい😊



※ 先日紹介した本「ベトナム戦争の最激戦地 中部高原の友人たち」の読後感想文が古崎さんから届きました。紹介します（編集部）。

「中部高原の友人たち」 (グエン・ゴック著、鈴木勝比古・訳)を読んで



◎私が5年間、住んでベトナムの若者に日本語を教えたのは中部高原のダクラク省バンメトート市。だから、中部高原に関するこの著作は大変興味深い。なお、ベトナムの有名な国民的音楽家のチン・コン・ソン（故人）もバンメトート生まれ。

◎グエン・ゴックはベトナムで著名な作家。北部の少数民族を題材にした有名な「不敗の村」を書き、中部高原



＝銅鑼（*1）＝

にも、銅鑼（*1）、竹製の楽器（*2）、背の高い集会所（*3）、ロングハウス（*4）、トーテムポールのある墓地（*5）、水タバコ（*6）、ツボ酒（*7）、「ラーム」（竹蒸し米）（*8）などを散文的に紹介している。詳細は本書を読んでいただくとして、私が保存して



＝竹製の楽器（*2）＝

いる写真でこれらのものを紹介する。

◎この作品の舞台は、ベトナム中部高原に存在するコントム、ダクラク、ダクノン、ラムドンなどの各省で、標高は600～1200mの高原地帯。そこに在住している少数民族は、ザライ族、エデ族、バナ



ムノン族、チャム族＝背の高い集会所（*3）＝など。私の教え子にも多数民族であるキン族以外にエデ、ムノンなどの少数民族の学生もいた。彼らは外ではベトナム語を使うが、家に帰ると少数民族の言葉を使

う。



＝ロングハウス（*4）＝

◎中部高原は第一次インドシナ戦争（対仏戦争）当時から激戦地で、ベトミン側は第5軍区とし、

南政府側はプレイクに司令部を置く第2軍管区とした。

◎第一次インドシナ戦争の大勢を決したのはディエン・ビエン・フーの決戦（1954年1月～5月）で、仏軍陣地を包囲したベトミンが勝利し、仏軍兵士が大量に投降した。そしてあまり知られていないが、戦争終結の「ジュネーブ協定」（同年7月21日）に先立って、6月24日～7月17日に戦われた協定前の最後の戦闘が中部高原の戦闘で、ベトミン側が仏軍を壊滅させている。

◎第二次インドシナ戦争で



あるアメリカと＝トーテムポールのある墓地（*5）＝の戦争でも中部高原は激戦地となった。米軍がメコンデルタ以外で初めて本格的な戦闘に踏み込んだのがコントム省西南部のイアドラン溪谷の戦闘。そして1975

年のサイゴン解放に先立って形勢を決したのがバンメトートでの解放側の勝利。だからバンメトートの中心部に勝利記念の戦車の模型がデンとすえられている。解放軍は南政府軍の第二軍管区司令部のあるプレイクを避けてバンメトートを攻略し、あっけなく勝利。これを見てプレイクと第一軍



＝水タバコ (*6)＝



＝ツボ酒 (*7)＝

管区のダナンの司令官が逃亡。司令官を失った南政府軍は雪崩を打って崩壊。サイゴン政権は各地の軍隊をサイゴン周辺に呼び戻して防衛線を固めようとしたが、時すでに遅かった。解放側の進撃のスピードの方が速く、当初の予定より1年早くサイゴンが無血解放された。◎なお、第二次インドシナ戦争期、中部高原の少数民族は米軍と南政府に懐柔された一派と解放勢力側に



＝「ラーム」(竹蒸し米) (*8)＝

※ 「巣ごもり生活」から「新しい日常」へ変化していくこととなりますが、映画鑑賞はいかがでしょう？ベトナムに関わる映画の紹介です（編集部）。



第33回東京国際映画祭

『カム・アンド・ゴー』

大阪を中心に活動しながらアジアやヨーロッパなど世界各国を舞台に映画を撮影している中華系マレーシア人のリム・カーワイ監督が、「新世界の夜明け」「恋するミナミ」に続いて大阪を舞台に描いた群像劇。通称「キタ」と呼ばれる大阪の繁華街で生きるアジア人たちの人生を描く。春のある日、大阪のキタにある古びたアパートの一室で白骨化した老女の死体が発見された。警察は捜査を開始し、アパート周辺で聞き込みを続けるが、孤独死なのか、あるいは財産がらみの謀殺なのか、さまざまな噂が飛び交っていた。同じころ、中国・台湾・韓国の観光客、マレーシアのビジネスマン、ネパールの難民、ミャンマー人留学生、

ベトナム人技能実習生など、キタにやってきた外国人たちと、彼らと日常を共有する日本人たちの間に、さまざまな出来事が起こっている。やがて事件の捜査が終わるとき、人びとは新たな人生の岐路を迎える。ツイ・ミンリャン作品の常連として知られる台湾のリー・カンション、ベトナム映画「ソン・ランの響き」のリエン・ビン・ファットのほか、アジア各国のキャストが参加し、日本からは千原せいじ、渡辺真起子、兔丸愛美、尚玄らが出演。



2020 年 製作 / 158 分 / 日本・マレーシア合作

原題：Come and Go

【大阪での上映】

テアトル梅田 12月3日(金)～

シネヌーヴォ 12月4日(土)～

【事務局だより】

○コロナ禍も治まりかけているようですが、協会としての活動は休止状況に近いものです。

○このニュースが着く頃には新しいホームページが公開されているといいんですが、予算の関係で遅れています。

○カレンダーは残り 20 部ほどになりました。必要な方はご連絡ください。

○2 種類の童話の本はなかなか売れません。販売にご協力をお願いします。

○会員数の変動はありませんでした。10/2 から 11/1 までの間の会費の納入は石濱好一郎さんからありました。11/1 現在の残額は 617,254 円です。

○12 月には望年会をやろうと拡大常任理事会では決まりましたが、12 月 2 日(木)の同会を早めに切り上げてということになりました。昨年の杉原顧問を偲ぶ会以

来、顔を合わせることもなかったりしていますので、多くの人に参加してもらえればと思います。開催場所などについては後日メールなどでお知らせすることになりますが、ただし第 6 波が来なければの話です。

○ベトナムの女子サッカーチームの合宿を美作市でやりたいという話が持ち上がりました。府連としてどんな協力ができるかですが、交流会みたいなものが出来ればいいでしょうね。

○ベトナム語講座は徐々に再開しつつあります。講師スタッフに川村常任理事も加わります。事務所も模様替えをしました。一層充実させていきたいものです。

○DVD もたまっています。今月は、「カメラマン・沢田のセンソウ」をいただきました。(山本)

【これまで】

10 月 1 日(金) 10 月度拡大常任理事会 (6 名)

2 日(土) 本部常任理事会 (桃木・山本出席)

17 日(日) ソバの花見中止し BBQ を実施 (5 名)

24 日(日) 書籍整理 (古崎)

11 月 4 日(木) 11 月度拡大常任理事会 (7 名)

【これから】

11 月 13 日(土) 関西ブロック会議

(於 奈良県教育会館)

20 日(土) 京都支部 60 周年記念行事 (於 聖護院)

兵庫県連総会 (於 兵庫県連事務所)

21 日(日) レモンガラスの収穫とみかん狩り・BBQ

(於 クラインガルテン春日丘)

27 日(土) オンライントーク「動き出した時計」

その後、そしてこれから (ZOOM)

12 月 2 日(木) 12 月度拡大常任理事会 (於 事務所)

▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△▽△

餅つき & BBQ

日時: 12 月 26 日 8 時～16 時

90kg(1 俵半)ほどの餅を搗きます

場所: クラインガルテン春日丘

会員には年寄りが多いので、肉体的には大変です。若い人の応援が必要です。

よろしく願います。

(農園担当者。長島・尼子)

乞・ご期待 11月完成予定 予約受付中

日本ベトナム友好協会京都支部

創立 60 年記念誌を刊行します！



(写真は、1968年12月18日撮影、医療関係者からベトナムへレントゲン車「京都号」を贈る風景)

〔創立 60 年記念誌内容〕

※未発表な動画・写真・記事を掲載

(1部) 冊子：京都府連創立以来の各分野の活動紹介（宗教分野、医療分野、教育分野、福祉分野、ベトナムとの関係で特徴ある活動、京都府連の理事会・事務局活動他）

60年史年表・小史、60年の活動を綴る特徴的な写真 30点

(2部) DVD：聖護院での三著名人(宮城泰年聖護院門跡門主、安齋育郎立命館大学国際平和ミュージアム名誉館長、藤本文朗旧ベトナムドクちゃんドクちゃんの発達願う会代表)の鼎談、写真家石川文洋氏・中村梧郎氏の写真紹介とメッセージ、ベトナム戦争当時のレントゲン車贈呈(メンバーの53年ぶりの同窓会)、二児の父親となったドクさん現地からのメッセージ、コロナ禍のベトナム人向け食料提供支援、京都在住のベトナム人医師のコロナ対策活動、枯葉剤被害者支援(オレンジ村)活動他

普及：11月半ばごろから

(*売上の一部は、枯葉剤被害者支援の募金に提供します。)

① 60年記念誌(冊子+DVDダイジェスト版) 1冊 2,000円

② DVD完全収録版(約2時間収録) 1,500円

三氏の「ベトナム」鼎談と二大写真家のベトナム戦争記録 【*貴重な学習用資料として活用】

.....
【申込書】①60年記念誌 1冊 2,000円 [] 冊・ [] 円

②DVD完全収録版 1部 1,500円 [] 部・ [] 円

申込者 () 住所 (〒)

電話 (- -) Mail アドレス: ()

※送付先：日本ベトナム友好協会京都支部 メール：nvkyoto2018@outlook.jp 郵送は〒604-0073 京都市中京区西夷川町 563 夷川ビル 201 号室国際環境整備機構気付(封筒表面に「記念誌予約申込」と明記下さい)